

実施方法：未定(決定後、TWINSのWeb掲示板により案内予定)

授 業 科 目 名	介護等体験の意義 (Lecture on care experiences for person with handicap)		
科 目 番 号	9004 001	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	春季休業中	曜 時 限	集中
対 象 学 群 ・ 学 類	全学群		
担 当 教 員 ( 連 絡 先 )	教職課程委員会委員		
オ フ ィ ス ア ワ ー			
授 業 の 到 達 目 標	教員として必要な人間関係能力を養い、個人の尊厳及び共生社会の理念に関する認識を深めるために、特別支援学校の児童・生徒と教職員及び社会福祉施設の利用者と職員に、貴重な学習や生活の時間を提供してもらい介護等体験が実施されることを十分に理解し、その責任と積極的・主体的に介護等体験に望む意識を持つことを、授業のねらいとする。		
授 業 の 概 要	体験の実施先である特別支援学校及び社会福祉施設における教育や介助・介護の実際と守るべきマナーをふまえた上で、介護等体験の制度と趣旨及びその目的について概説する。		
授 業 計 画	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 介護等体験の意義について</li> <li>(2) 社会福祉施設における介護等体験について</li> <li>(3) 附属視覚特別支援学校における介護等体験について</li> <li>(4) 附属聴覚特別支援学校における介護等体験について</li> <li>(5) 附属大塚特別支援学校における介護等体験について</li> <li>(6) 附属桐が丘特別支援学校における介護等体験について</li> <li>(7) 附属久里浜特別支援学校における介護等体験について</li> <li>(8) 体験の申込み方法等について</li> </ol>		
成 績 評 価 方 法	講義への参加態度、レポートにより評価する。 介護等体験の事前指導の科目であり、欠席・遅刻は認めない。		
テ キ ス ト	令和2年度介護等体験実施要項(大学より配布)		
参 考 文 献	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1)全国特殊学校長会編『盲・聾・養護学校における介護等体験ガイドブック「フィリア」』</li> <li>(2)全国社会福祉協議会発行『よくわかる社会福祉施設:教員免許志願者のためのガイドブック』</li> </ol>		
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	「介護等体験の意義」を受講する学生は、総合科目 I 「障害学生とともに学ぶ共生キャンパス」(春～秋学期の内、1単位取得)を履修することが望ましい。		
受 講 学 生 に 望 む 事 項	社会福祉施設や特別支援学校に関する事前学習が必要である。 同時に、高齢者や障害者とはどのような人々を指すのかを事前に学習すること。		
備 考	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1)介護等体験の事前指導の科目であり、中学校の免許状を取得しようとするものは必修の科目である。本科目の単位を取得していない者は、介護等体験を受けることができない。</li> <li>(2)実施日は例年2月中、2日間の集中講義である。本年度の実施日および具体的なプログラムについては後日 WEB 掲示板(資格取得に関するお知らせ)に掲載します。</li> <li>(3)履修申請期間終了後の追加申請は認めない。</li> </ol>		